

第 101 期

# 中間報告書

2024年4月1日から

2024年9月30日まで



東洋精糖株式會社

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに当社の第101期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の業績等についてご報告申しあげます。

## 《事業の経過及びその成果》

当中間期のわが国経済は、好調なインバウンド需要や、猛暑による飲料・冷菓等の消費増加、お盆シーズンや連休でのレジャー需要の喚起など季節需要が拡大したこともあり、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、拡大する国際的な緊張や、国内における自然災害の影響、物価上昇による個人消費の抑制など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、砂糖の原材料である粗糖の価格（ニューヨーク粗糖先物相場）が、当中間期は1ポンド当たり22.65セントで始まり、ブラジルの堅調な生産と同国の農地火災や干ばつ等の要因でもみ合い、最終的に22.67セントで終了しました。

このような状況下、砂糖事業、機能素材事業を営む当社及び当社の卸売部門である連結子会社トーハン株式会社は、安全・安心な製品をお客様に安定的に供給する事に努めてまいりました。

その結果、当中間期の業績につきましては、次のとおりであります。

なお、当中間期より、経営管理方法を最適化するため、従来「砂糖事業」セグメントに含めておりました商品の一部を「機能素材事業」に区分変更しております。

### <砂糖事業>

ニューヨーク粗糖先物相場の期近限月は、1ポンド当たり22.65セントで取引が始まり、4月から5月にかけては、タイでの生産量が想定を上回り、またブラジルでの生産が堅調であったため、世界的な供給量に安心感が出てきたことから、18セント台まで下落しました。6月に入ると一転し、主要国での天候不安や作物病害もあり、20セント台まで回復を見せました。7月から8月前半にかけては、世界的に十分な供給が見込まれたことから、再び下落基調で推移し、8月20日には期中最安値となる17.52セントを記録しました。しかし8月後半以降は、ブラジルでの農地火災や干ばつを背景に一気に不安が広がり、価格は急騰し、9月26日に期中最高値23.71セントを付けた後、最終的には22.67セントで当中間期を終了しました。

一方、日本経済新聞掲載の東京上白糖現物相場は、1キログラム当たり249円～251円で始まり、保合いのまま当中間期を終了しました。

このような状況下、社会経済活動の活発化やインバウンドによる需要増もあり販売量が増加したことから、売上高は8,086百万円（前年同期比6.3%増）となりました。原材料費・光熱費などの製造原価や輸送費などの販売経費は上昇したものの、販売量増に加え製品価格改定の定着があったことから、営業利益は798百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

### <機能素材事業>

飲料やサプリメント向け製品の出荷が順調に推移したこと

に加え、機能性表示食品向けに酵素処理ヘスペリジンの出荷が好調に推移したこと、また化粧品原料の出荷も順調に推移したことから販売量は前年同期を上回り、売上高は1,132百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は200百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

以上の結果、当中間期の連結経営成績につきましては、売上高9,218百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益693百万円（前年同期比38.4%増）、前期の一過性の受取配当金753百万円の反動により、経常利益759百万円（前年同期比40.9%減）、親会社株主に帰属する中間純利益531百万円（前年同期比47.3%減）となりました。

## 《通期の見通し》

わが国経済は、好調なインバウンド需要や夏場の消費拡大の一方、国際情勢の影響や物価上昇による個人消費の抑制などが懸念され、先行きは不透明な状況が続くものと見られます。

このような状況下、砂糖事業、機能素材事業を営む当社及び当社の卸売部門である連結子会社トーハン株式会社は、安全・安心な製品の提供に努めるとともに、サステナビリティ推進委員会を中心とした人権や地球環境問題をはじめとする社会課題への取り組みや、業務改革の推進を通じて、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

砂糖事業におきましては、依然として代替甘味料の影響や甘味離れ等の諸要因により消費量の大幅な回復が見込めない事業環境において、引き続き品質管理を徹底しお客様の信頼に応える商品を提供することを基本とし、業務の効率化を進め、収益確保に努めてまいります。

機能素材事業におきましては、製薬・健康食品メーカー向けに機能性表示食品制度に対応可能な素材提案と用途開発を進めていくとともに、FSSC認証及びISO認証、並びにハラル認証などの各認証を維持し、高い品質基準による製品の供給を継続してまいります。

以上により、通期の連結業績予想につきましては、売上高18,000百万円、営業利益1,200百万円、経常利益1,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益900百万円を見込んでおります。

当中間期につきましては、2024年11月11日開催の取締役会において、1株につき普通配当20円に記念配当15円を加えた35円の間配当を実施することを決議させていただきました。また、期末配当につきましては1株につき35円を予定しております。

株主の皆様には、これまでのご支援に重ねて御礼申し上げますとともに、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

代表取締役社長執行役員 三木 智之

# 連結財務諸表

## ■中間連結貸借対照表

(2024年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>10,228</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,211</b>
現金及び預金	4,056	支払手形及び買掛金	1,439
受取手形、売掛金及び契約資産	1,852	未払法人税等	225
商品及び製品	1,017	賞与引当金	70
仕掛品	217	そ の 他	476
原材料及び貯蔵品	2,069		
短期貸付金	882		
そ の 他	148		
貸倒引当金	△16		
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,716</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>392</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>306</b>	役員退職慰労引当金	23
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>10</b>	退職給付に係る負債	332
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,398</b>	資産除去債務	1
投資有価証券	1,659	そ の 他	34
長期貸付金	1,487	<b>負 債 合 計</b>	<b>2,603</b>
退職給付に係る資産	185	<b>純 資 産 の 部</b>	
そ の 他	70	<b>株 主 資 本</b>	<b>11,092</b>
貸倒引当金	△4	資 本 金	2,904
		利 益 剰 余 金	8,192
		自 己 株 式	△4
		<b>そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額</b>	<b>248</b>
		その他有価証券評価差額金	167
		退職給付に係る調整累計額	80
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>11,340</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>13,944</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>13,944</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■中間連結損益計算書

(2024年4月1日から  
2024年9月30日まで)

(単位：百万円)

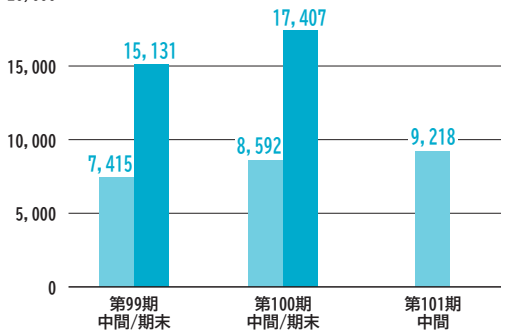
科 目	金	額
売上高		9,218
売上原価		7,672
<b>売上総利益</b>		<b>1,546</b>
販売費及び一般管理費		852
<b>営業利益</b>		<b>693</b>
営業外収益		
受取利息	18	
受取配当金	12	
持分法による投資利益	16	
為替差益	14	
その他	5	66
営業外費用		
支払利息	0	
その他	1	1
<b>経常利益</b>		<b>759</b>
特別損失		
固定資産除却損		0
<b>税金等調整前中間純利益</b>		<b>759</b>
法人税、住民税及び事業税	205	
法人税等調整額	21	227
<b>中間純利益</b>		<b>531</b>
親会社株主に帰属する中間純利益		531

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結業績の推移

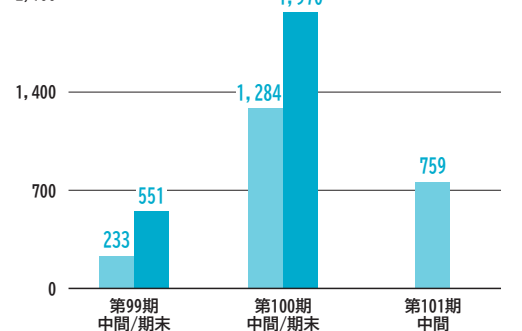
## ●売上高

(百万円)  
20,000



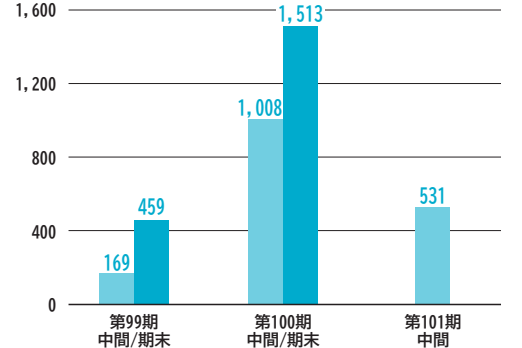
## ●経常利益

(百万円)  
2,100



## ●親会社株主に帰属する当期(中間)純利益

(百万円)  
1,600



# 会社情報

## ■株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式3,350株を含む。)	5,456,000株
株主数	8,506名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
丸紅株式会社	2,140	39.26
洋糖持株会社	115	2.12
山三株式会社	115	2.11
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	73	1.35
平田良彦	59	1.08
J P モルガン証券株式会社	42	0.78
恩田武	36	0.66
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM	34	0.64
GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	34	0.64
大地みらい信用金庫	34	0.63
モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社	34	0.62

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (3,350株) を控除して計算しております。  
 2. 上記株数のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。  
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 73千株

## ■役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長執行役員	三遠	木藤	智和	之浩
取締役専務執行役員	鈴村	藤木	和邦	陽美
取締役専務執行役員	高野	野祖	敬敏	典郎
取締役(社外)	江松	崎川	義一	一之
取締役(社外)	高野	浦沢	弘一	隆人
常勤監査役	江松	松加	高綱	野青
監査役(社外)	高野	高野	青	
監査役(社外)	江松	松加	高綱	野青
常務執行役員	高野	高野	青	
上席執行役員	高野	高野	青	
執行役員	高野	高野	青	
執行役員	高野	高野	青	
執行役員	高野	高野	青	
補欠の監査役(社外)	高野	高野	青	

## ■会社概要

**商 業 号** 東洋精糖株式会社  
**事 業 所** 本 社 東京都中央区日本橋小網町18番20号  
 〒103-0016 電 話 (03) 3668-7871(代表)  
 千葉工場 千葉県市原市岩崎西一丁目6番41号  
 〒290-0046 電 話 (0436) 21-8118(代表)

**設 立** 1949年11月29日  
**資 本 金** 29億4百万円  
**主要な事業内容**


1. 精製糖の製造・販売
2. 酵素処理ルチン、酵素処理ヘスペリジン、ステビア甘味料、ゆずポリフェノール、グリセリルグルコシド及びバオバブオイル等の製造・販売

## 株 主 メ モ

**事 業 年 度** 4月1日から翌年3月31日まで  
**定 時 株 主 総 会** 毎年6月  
**基 準 日** 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めます。

**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
 みずほ信託銀行株式会社

## 株式事務のお問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株主配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	株主総会資料ウェブ化に関する窓口 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。</li> <li>・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。</li> </ul>	

**公 告 方 法** 当会社の公告は電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

公告掲載URL <https://www.toyosugar.co.jp/>

IR情報掲載のホームページアドレス

<https://www.toyosugar.co.jp/ir/>

